

瞳輝く！ 七城！



発行者 土田 健史

第1回「学校運営協議会」開催

80年目を迎えた七城中

6月16日(火)に令和8年度第1回「学校運営協議会」を開催しました。地域代表で6名の方々、保護者代表4名、生徒代表(生徒会長、副会長)2名、学校代表3名での会議となりました。学校からの説明では、令和8年度の学校経営方針や現在の学校の様子をお伝えすることができました。また、生徒会からも先日行った生徒総会での内容(家庭学習が課題で、家庭学習60分以上実施している生徒50%以上にする目標など)について発言してくれました。

地域と生徒、保護者、学校が一体となった充実した話し合いが行われました。



第1回七城小「読み聞かせ」

小学生の声援に感激

6月19日(金)の昼休みに中学校図書委員の1・3年生が、「第1回小学校読み聞かせ」を行いました。小学生も100人近くの児童が参加してくれて、大盛況となりました。図書委員の皆さんもこの日のために、朗読の練習やパネル劇の練習等に取り組んでくれて、「読書の世界」の魅力小学生に伝えてくれました。立派な中学生の姿に、最後には大きな拍手が鳴り響きました。



「令和8年度菊池郡市中学校総合体育大会」熱戦の中で！

6月21・22・27・28日の4日間で、「令和8年度菊池郡市中学校総合体育大会」が各種目で開催されました。七城中学校からも男女ソフトテニス、女子バスケットボール、地域クラブとして軟式野球、バドミントン等に参加しました。

結果は、生徒全員の思い通りとはいきませんでしたが、各種目で最後まであきらめない、粘り強く戦う姿を見せてくれました。思いもよらないプレイで涙をのみ、それでも最後の最後まで2・1年生を引っ張り続けてくれた3年生。チームみんなで友を支え、その支えや応援に答えようと「意地のプレイや姿」を見せてくれた3年生。最後の大会に助っ人としてチームに参加し、チーム全員で仲間を信じ、最後までコートを駆け回った3年生。中学生として、立派な姿を見せてくれました。これまで頑張ってきた3年生の実績は決してなくなるわけではありません。

6月から始まったサッカーワールドカップ日本代表の長友佑都選手は、大学1年生までは、決して目立つ選手ではなく、応援席で太鼓係をしていました。太鼓のリズムが良く、監督から声を掛けられチャンスもらい、そこからプロ選手として活躍し、今回5度目の出場者として「レジェンドプレーヤー」として、レガシーバッジをつけての出場となりました。

3年生の皆さんへ

これまで、皆さんの頑張りと活躍に感謝！！

でも、「あきらめたら、そこで試合終了ですよ！！」SLAM DANK 安西監督の言葉より



ホームページ
2次元コード